

器具の消毒方法

お客さんの皮膚に接するタオル等の布片を一人ごとに取替え、皮膚に接する器具を一人ごとに、血液の付着の可能性を考慮した消毒をしましょう。



- カミソリなど血液の付着しているもの、疑いのあるものと同じ消毒方法 (煮沸、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムのいずれか)
- 紫外線照射による消毒 (20分間以上照射する)
- 逆性石ケン液による消毒 (0.1%~0.2%液中に10分間以上浸す)
- エタノールによる消毒 (消毒用エタノールを含ませた綿等で拭く)
- 次亜塩素酸ナトリウムによる消毒 (0.01%~0.1%液中に10分間以上浸す)
- 蒸し器など湿熱による消毒 (80℃を越える湿熱に10分間以上触れさせる)
- グルコン酸クロルヘキシジンによる消毒 (0.05%液中に10分間以上浸す)
- 両性界面活性剤による消毒 (0.1%~0.2%液中に10分間以上浸す)

煮沸消毒器



沸騰してから2分間以上煮沸する。

注意点

- 熱に弱い材質の器具には適さない。

エタノール

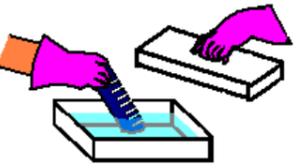


76.9%~81.4%エタノール液 (消毒用エタノール) に10分間以上浸す。

注意点

- 揮発しないよう密閉容器を使用する。
- 汚れや蒸発の程度により7日以内に取り替える。
- 有効期間内のものを使用する。

次亜塩素酸ナトリウム



0.1%次亜塩素酸ナトリウム液中 (有効塩素濃度 1,000mg/L) に10分間以上浸す。

注意点

- 金属器具を腐食させるため、取扱いに注意する。
- 消毒薬は毎日取り替える。

ポイント

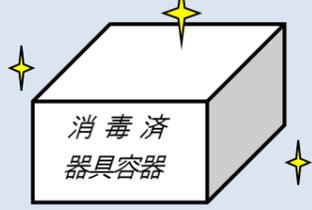
消毒前に器具の汚れを洗浄することが重要です。家庭用洗剤をつけたスポンジ等を用いて、器具の表面をこすり、十分な流水 (10秒間以上、1L以上) で洗浄してから消毒しましょう。



消毒後は流水で洗浄しましょう。



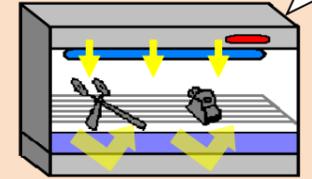
消毒した器具は、それ以外のものと分けて保管しましょう。



紫外線消毒器について

- 紫外線灯は定期的に交換しましょう。
- はさみは開いて入れるなど、直接紫外線が照射されるように収納しましょう。
- 下が反射板になっています。物を置かないようにしましょう。

20分間以上照射する



手指の消毒方法

お客さんに接するときは、手指を石けんで洗い、速乾性擦式消毒薬を乾燥するまで擦り込みましょう。

乾燥するまでよく擦り込む

※ 速乾性擦式消毒薬を使用できない場合は、手指を流水と石けんで15秒以上洗ってください。

流水と石けんを用いて手指を15秒以上洗浄



タオル・布片類の消毒方法

加熱による場合は、使用したタオルや布片類を洗剤で洗浄した後、蒸気消毒器に入れ、器内の温度が80℃を超えてから10分間以上保持させましょう。

消毒液による場合は、使用したタオルや布類を次亜塩素酸ナトリウム液に浸し、消毒しましょう。(漂白、脱臭効果もあります。)

